

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第4区分
 【発行日】令和4年2月14日(2022.2.14)

【国際公開番号】WO2021/144867
 【出願番号】特願2021-571098(P2021-571098)

【国際特許分類】

H 0 2 P 27/08(2006.01)

H 0 2 P 21/05(2006.01)

H 0 2 P 21/22(2016.01)

10

【F I】

H 0 2 P 27/08

H 0 2 P 21/05

H 0 2 P 21/22

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月12日(2021.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本願に係る交流回転機の制御装置は、3相の巻線を有する交流回転機を制御する交流回転機の制御装置であって、

直流電源の正極側に接続される正極側のスイッチング素子と前記直流電源の負極側に接続される負極側のスイッチング素子とが直列接続され、直列接続の接続点に対応する相の前記巻線に接続される直列回路を、3相各相に対応して3セット設けたインバータと、少なくとも2相の前記負極側のスイッチング素子に直列接続された抵抗を有する電流検出回路と、

30

3相の電圧指令値を算出し、前記3相の電圧指令値のそれぞれとキャリア周期で振動するキャリア波とを比較することにより、前記スイッチング素子をオンオフ制御する制御器と、を備え、

前記制御器は、前記負極側のスイッチング素子がオンになる、前記キャリア周期の第1の自然数倍の周期である電流検出周期で、前記電流検出回路の出力信号に基づいて、前記3相の巻線に流れる電流を検出し、今回検出した電流検出値と、前記電流検出周期の第2の自然数倍の周期である加算周期前に検出した電流検出値と、を加算する電流加算処理を行って、電流加算処理後の電流検出値を算出し、前記電流加算処理後の電流検出値に基づいて、前記3相の電圧指令値を算出し、

前記第2の自然数は、前記加算周期が、前記交流回転機の機械的な共振周期の半周期に最も近づく自然数に設定されているものである。

40